

### 交通基盤の整備

八幡平地区で予約型乗合タクシーの実証運行を実施して、地域の特性やニーズを踏まえた地域交通のさらなる充実を図ります。  
また、道路橋の法定点検や松山跨線橋の補修工事など長寿命化対策を進めるとともに、計画的な舗装補修を実施し、安全安心な道路交通の確保に努めます。

### 住環境の整備

小豆沢地区の拡張工事を行い、上水道未普及地域の解消を図ります。  
鹿角花輪駅前整備事業では、本格的な広場整備工事に着手するほか、まちづくりの基本方針となる都市計画マスタープランの見直しを進め、平成31年度中の策定を目指します。  
高井田住宅の長寿命化対策のほか、毛馬内住宅の建て替えに向けた造成工事などを進めます。また、民間住宅のリフォームや木造住宅の耐震化、危険ブロック塀の撤去に対する支援を継続します。

### 循環型社会の推進

自家消費型太陽光発電システムなど、市民主導による新エネルギーの導入を進めるとともに、再生可能エネルギーの地産池消の実現に向けた取り組みを進めます。

### 空き家の適正管理

平成30年度に実施した空き家の実態調査および所有者などの意向調査を踏まえながら、引き続き、適正管理や利活用を呼びかけるとともに、除却費用の支援を拡充し、空き家などの発生を抑制します。



### 教育執行方針 豊かな心と文化を育むまちづくり

#### 学校教育の充実

主体的・対話的で深い学びのある授業を展開するため、学級集団のアセスメントを実施し、各種学力検査とともに分析を行い、児童生徒一人一人の特性を理解し、困り感を解決しながら、よりよい学習体制を整えます。

ICTを活用し魅力ある授業づくりによって学習意欲の向上を図るほか、高いコミュニケーション能力と広い視野で異文化に対する柔軟な姿勢を育むため、各校へのALT派遣や授業以外の体験型講座の開設などを進めます。

道徳教育の要である「特別の教科道徳」において、豊かな心を育み、ふるさとの良さに触れる体験活動を通じて、夢を育む活動や地域に根ざした特色ある活動を支援します。

臨床心理士によるカウンセリングや、いじめ防止につながる主体的な取り組みに対する支援の充実を図るなど、全ての児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、家庭・地域との信頼関係の構築に努めながら、創意工夫に満ちた特色ある学校づくりを推進します。

学校における働き方改革として、「チームとしての学校」による業務改善を推進し、学校がやるべき業務について見直しを図るとともに、学校事務共同実施の機能を強化します。

学校統合については、花輪第二中学校と統合し「花輪中学校」として開校する花輪第一中学校の大規模改造工事を引き続き進めるほか、花輪北小学校と平元小学校の統合校舎となる、花輪第二中学校の大規模改造工事に伴う実施設計に着手します。統合校の名称は「柴平小学校」、校章・校章は花輪第二中学校のものを継承します。

#### 生涯学習の推進

地域づくり協議会や社会教育関係団体との連携をさらに進め、生涯学習をより効果的に展開する推進体制の一層の充実を図ります。

地域課題の解決や、実践で生かす技法を学ぶ人材育成講座を開講し、地域で活躍する人材の育成を図りながら、地域コミュニティ機能の充実や地域づくり活動の活性化を目指します。

地域・学校・家庭とのつながりを

### 地域づくりの推進

地域の課題解決に向け、自治会元気づくり応援補助金や自治会コミュニティ再生応援事業を継続するほか、集落の課題整理などに集落支援員を派遣しながら、自治会の主体的な取り組みを支援します。

また、首都圏などの独身者を招待し市内の独身男女との交流ツアーや、結婚啓発セミナーなどを実施しながら、出会いの機会の拡充と結婚意識の醸成に努めます。

国際交流については、2020年東京オリンピック・パラリンピック大会に向け国際交流員の企画による新たな文化交流事業を展開し、シヨロン市との深い友好関係を活かした国際理解を進めるとともに、市民のオリンピックへの関心を高めます。

また、「汎・ヨーロッパ・ピクニック」30周年記念行事が開催されるシヨロン市を訪問し、オリンピックに向けた交流計画について協議します。

深め、お互いがパートナーとして連携・協働して行う地域学校協働活動を推進し、子どもたちの成長を地域全体で支える地域教育力の向上を目指します。

また、地域との交流や体験を通じた育成環境の整備や、生涯にわたる学習機会の提供など、さまざまな世代による多様な学習活動を支援します。

#### スポーツの推進

市民の誰もが、スポーツに親しむことができるよう、チャレンジデーやタートルマラソンなど、気軽に参加できる運動機会を創出し、健康づくりに対する市民意識の向上を図ります。

「スキーと駅伝のまち」を掲げ、各種大会の開催を通じて、スポーツの魅力をまちづくりにも活用します。昨年、台風の影響により中止となった「秋田25市町村対抗駅伝」を改めて開催するほか、全国中学校、インターハイに引き続き、全日本学生スキー選手権大会の開催に向け、万全の準備を進めます。

スポーツ少年団化に伴う指導者不足の解消に努め、一貫した指導体制の確立に向けた施策を進めます。

### 移住定住の取り組み

市民サポーターや移住者同士のネットワークの広がりや新たな移住者呼び込み推進力となり、平成27年度の取り組み開始から、累計164人が移住しました。平成31年度は、新たに首都圏のラジオ番組を活用したツアーや座談会を開催するほか、移住後の地元企業への就業支援策を拡充して、移住者のさらなる増加を図ります。



移住ツアーでは鹿角でのさまざまな体験を提供

#### 芸術・文化の振興

文化の杜交流館モッセを拠点として、優れた芸術文化や郷土の伝統芸能などにふれあう機会を創出しながら、市民の多彩な芸術文化活動を支援するとともに、中心市街地のぎわいづくりを目指します。

郷土の歴史民俗の調査研究や、収蔵する古文書等の整理を進めるとともに、歴史民俗資料館を拠点とした、資料の展示や学習機会の創出により、地域の貴重な財産である文化財への市民意識の醸成を図ります。また、郷土に伝わる民俗芸能の保存・伝承に向けて、保存会や関係団体が行う後継者育成や伝承活動を支援しながら、魅力ある地域資源としての活用を図ります。

大湯環状列石を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録実現に向けて、ボランティアアガイドの育成や、周辺施設との連携を進め、受け入れ体制を整備し、大湯環状列石の価値や魅力を発信しながら、気運の醸成を図り、ユネスコへの国内推薦獲得を目指します。

全文はホームページで公開しています。  
<https://www.city.kazuno.aki.ta.jp/>